

改革推進本部名	各部入賞区分
環境部	代表

※ 各部入賞区分は、各部代表提案は「代表」、努力提案は「○」、キラリ賞推薦提案は「キラリ」と書く。

平成30年度 改善実績提案報告書

提案名	無償で作成！「ごみ分別辞典」を久留米市全域に。		
所属 (課名とチーム名・グループ名)	資源循環推進課3R推進チーム	代表者	秋永 泰宏【入庁5年目】
ココが変わった！！ 改善内容			
こんな問題がありました【改善前の問題点】		こう変えました【改善による変更点】	
<p>平成28年度より新18種分別収集（久留米・城島・三潴地域）を開始したことに伴い、分別方法を市民に周知するため、「ごみ分別辞典」を同地域に全戸配布し、説明会等でも使用していた。</p> <p>平成29年10月のペットボトルの分別方法変更により、紙面内容を修正する必要があることや、分別方法が異なる田主丸・北野地域版がないといった問題があった。</p>		<p>これまでの分別辞典は3年間の保存版として作成していたが、向こう5年間は分別方法の変更は見込まれないため、平成31年度から5年間の保存版として、久留米地域（城島・三潴含む）、田主丸地域、北野地域版の3パターンを無償作成※することとした。</p> <p>※事業者との協働発行により、市内事業所の広告を掲載することで無償作成としている。</p>	
アピールポイント【改善による効果】			
提案ジャンル (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度の向上 <input checked="" type="checkbox"/> 連携・協働による成果 <input checked="" type="checkbox"/> 収入増・コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事務の正確化・効率化 <input type="checkbox"/> 市の魅力向上 <input type="checkbox"/> 安全性の向上 <input type="checkbox"/> 職場の雰囲気向上 <input type="checkbox"/> その他()	改善の視点 (一つを選択)	<p>これまで、久留米地域（城島・三潴地域含む）のみ発行していたが、田主丸・北野地域についても新たに作成したことで市民満足度の向上を図ることができた。また、経費面でも、市内事業者の広告掲載により無償作成のため、コストはかかっていない。</p> <p>さらに、5年間の保存版として活用できるような紙面内容としたことで、作成に係る事務作業を削減した。</p>
	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 集約化 <input checked="" type="checkbox"/> 共有化 <input type="checkbox"/> ICT化 <input type="checkbox"/> その他()		
【数字でみる効果】	<p>コストの削減、歳入の増等（円/年）、利用者等の増等（人/年）、省力化（時間/年）など</p> <p>《作成にかかるコストの削減》印刷製本費 40円×151,000部×1.08＝6,523千円</p>		

※スペースが足りない場合には、添付資料（A4版1枚まで）を付けてください。

所属長からの推薦コメント

前回作成のノウハウを生かし、紙面構成・紙質変更による軽量化等の改善を加え、利用者視点に立ち「見やすく長く大切に使って欲しい」の思いを込めた冊子を完成させた。更に、田主丸・北野地域版も新規作成し市内全世帯へ提供となり、コスト・サービス両面で効果絶大である。【所属長氏名 近藤 祖】